



お元気ですか
志村 たかよし です

第488号 2010年4月11日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1
電話 3546-5563
FAX 3546-9570

都民への背信行為！ 重大な公約違反！ 都議会民主党が築地市場「移転」関連予算に賛成

都議会で何が起こったのでしょうか？

昨年の都議選で、「築地市場移転に…民主はNO 自民はYES」をマニフェストの最重点の一つに掲げた民主党。民主党の多くの候補も「豊洲移転反対」を公約しました。

都議選の結果は「移転反対」勢力が過半数を占め、「移転ノー」の審判がくだりました。

しかし、石原都知事はこれを無視して、来年度の市場会計予算に移転関連経費を計上しました。



移転反対の集会で挨拶する小池あきら参院議員=08年



5回とりくんだ「移転」反対のデモ行進=09年

共産、民主が修正案を用意

3月16日、日本共産党は、豊洲予定地の用地取得費1260億円、土壌汚染対策費5100万円、新市場の基本設計費9000万円、関連工事費19億円などの移転関連経費を全額削除する修正案を発表しました。

24日に、民主党は、移転関連予算のうち用地取得費だけを削除し、豊洲市場整備費の約21億円をそのまま

まま残す修正案を都議会各会派に示しました。

密室協議の後、

民主党が容認に転換

ところが民主党は、議会最終盤になって、予算特別委員会を2日間空転させ、自民党などと密室協議を重ねた後、日本共産党の修正案に反対したばかりか、民主党自身が示していた修正案を提出せずに予算に賛成してしまいました。

都民の願いに背いた民主党

都議選で「移転ノー」を公約した会派が共同すれば都議会で過半数を占め、移転関連経費を削除できたのに、民主党が修正案提出をやめて、予算案に賛成したことは、市場関係者をはじめ都民、区民の願いに背を向けるもので許されるものではありません。



最近は、一般客の買い物も多い場内市場です

石原都知事は「方針の大転換」をしたのでしょうか？

民主党は、「議会における検討結果を尊重する」などという付帯決議を付けたことや、石原都知事が「執行機関としても、現在地再整備検討の組織を設けていく必要がある」と答弁したので「方針の大転換」をしたとして予算に賛成しました。

ところが、日本共産党が知事に対し、「現在地再整備は不可能という方針を転換したのか」「公募によ

て都として現在地再整備案を作り、実現のために力を尽くすのか」と質問したところ、石原知事は答弁に立えず、代わりに立った市場長は「豊洲移転が最適」「合意形成に向けた市場関係者の意向調査はしない」と言ったのです。これでは、「方針の大転換」とは言えません。

民主党は、都が現在地再整備に主体的に取り組むことを「信じている」と言っていますが、それで重大な公約違反をごまかすことはできません。

いい加減な

土壌汚染調査はそのまま

豊洲の土壌汚染についても、都は、1万8千本ある杭が汚染物質拡散の通り道になっているかどうかの調査や、地下水管理について必要な調査を行っていません。

また、土壌汚染対策の「適用実験」なるものを行っていますが、実験前

のデータを示さず、処理した結果のデータのみを持って「無害化できることが実証された」との中間報告を行いました。

これではどうして信用できないと批判の声があがっています。

自公民への怒りとともに推移を「注視」していた区長に批判も

いま、都民世論に背を向けて豊洲

移転を進める自民、公明や、公約を投げ捨てた民主党にたいし、怒りや失望とともに批判の声がでています。

一方、豊洲への移転を中止させる絶好の機会があったにもかかわらず、移転反対の行動をとらなかつた区長にたいしても、「築地市場のある地元区として行動を起こし、民主党に働きかけていたら、結果が違っていたかもしれない」と批判の声がでています。



桜の下で、楽しいひと時を過ごしました

今年も桜の季節をむかえ、お花見もにぎやかに

4月3日、越前堀児童公園で、

毎年恒例の新川連合町会によるお花見が開催されました。

お彼岸後は、寒い日が続いていましたが、この日は、暑くなるような良い天気でした。

桜もちょうど満開の見頃をむかえ、みなさん桜の下で、歓談を楽しんでいました。

「意見」「要望」など、お気軽に「連絡ください」(03-6600-0000)